

Press Release(H25/7/22)

**世界最大級の橋梁震動台実験に基づき、
数値解析モデルの提案と、その提案モデルを用いた
耐震数値解析技術の高度化へ**

**本学工学部・木下幸治助教の
研究内容が
土木学会の平成24年度吉田研究奨励賞を受賞**

【受賞研究のポイント】

我が国では実施されていない世界最大級の橋梁震動台実験に基づき、数値解析モデルの提案と、その提案モデルを用いた耐震数値解析技術の高度化を進めました。

【受賞内容】

平成25年6月14日、本学工学部・木下幸治助教の研究内容が、公益社団法人土木学会（1914年設立、会員約38,000名、日本学術会議協力学術研究団体）の平成24年度吉田研究奨励賞を受賞しました。

【今後の研究概要】

本研究は、ネバタ・リノ大学で行われたRC高架橋システムを対象とした世界最大橋梁震動台実験を基に、我が国で培った耐震解析技術の検証と高度化を進め、橋梁防災技術の飛躍的な発展を目指しています。具体的には、RC高架橋システムとしての曲線を有する上部構造のモデル化方法、減衰の正確な設定方法、複数回の地震動による損傷蓄積も再現可能な解析技術等について、世界最大橋梁震動台実験に基づく信頼性の高い耐震解析技術を提案しています。

本研究でベースとするネバタ・リノ大学における世界最先端の実験は、再現性と信頼性に優れたものであり、世界のこの分野の基準データとなってきました。

この世界最先端の実験をベースに、我が国で培った耐震解析技術の検証と高

度化を進めることで耐震性能評価の高度化を飛躍的に進めることができ、世界をリードできると確信しています。

【参考URL】

公益社団法人土木学会

<http://www.jsce.or.jp/>

【本件に関する問い合わせ先】

岐阜大学工学部社会基盤工学科

助教 木下 幸治（きのした こうじ）

TEL：058-293-2414（直通）

E-mail：kinosita@gifu-u.ac.jp